

【認知症連携協定記念】

各務原市民公開講座

日時

2017年2月12日(日)
13:00~15:50(開場 12:00)

会場

内藤記念くすり博物館 大ホール
〒501-6195 岐阜県各務原市川島竹早町1
(0586) 89-2101



対象

どなたでも参加できます。

入場

無料 事前申込をお願いします。(定員 300名)

お申込

チラシ裏面の応募要項に沿ってお申込ください。

プログラム

13:00から

● 開会の挨拶

各務原市長 浅野 健司

上映

ヒューマンドキュメンタリー映画 伊勢 真一 監督作品
「妻の病 -レビー小体型認知症-」 (87分)

一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との10年間に及ぶ“いのち”を巡る物語。



ライフ イズ ライク ア ドリーム

「まるで夢のようだね…」
認知症の日々を生きる妻に、夫が語りかける。
二人はうなずき合う。
この映画は、認知症のドキュメンタリーというよりも、
病を経て絆を深める、ある夫婦の愛の物語である。



伊勢監督の映画『妻の病 -レビー小体型認知症-』
一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との、10年間に及ぶ“いのち”を巡る愛の物語です。

誰の上にも起きる可能性がある認知症という病。
愛する人が認知症になったとき、あるいは自分が認知症になったとき、一体何が大切なのか…。この映画を観たとき、私たちはきっと、それぞれに思いを巡らせるでしょう。



【レビー小体型認知症】アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症とともに、“三大認知症”といわれている。パーキンソン症状と幻視・幻聴体験、そして認知症独特の記憶障害がみられる疾患。「レビー小体」とよばれる異常物質が脳組織に沈着する。症状には波があり、鬱(うつ)症状もみられるため、同居する家族の精神的負担も大きい。

● 休憩「脳トレ体操」(20分)

フェニックス総合クリニック 山田 貴章 先生
(作業療法士) 鹿野 加奈恵 先生

● 特別講演「認知症における多職種連携について」

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 精神診療部長 服部 英幸 先生

● 閉会の挨拶

各務原市医師会 会長 八木澤 芳生

FAX送信方向

各務原市民公開講座

2月12日(日)参加申込

送信先

エーザイ(株)FAX番号：**058-266-9353**

申し込み締切

2017年2月10日(定員300名になり次第終了)

定員に達し、参加できない場合は電話又はFAXにてご連絡致します。

参加ご希望の方は下記の項目をご記入の上、FAXにてお申込ください。

お名前もしくはご施設名

(複数記入可)

ご連絡先

(電話番号)

(FAX番号)

参加人数

※ご記入頂きました個人情報は、講演会の受付対応以外には使用いたしません。

会場：内藤記念くすり博物館「大ホール」

※駐車場の数が限られておりますので、皆様、乗り合わせの上、お越しください。

【アクセス】

- ・JR岐阜駅から岐阜バス(川島・松倉行)、「川島中学校前」で下車後、徒歩1.5km(20分)
- ・JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からタクシーで15km(40分)
- ・ふれあいバス(川島線)、各務原市役所駅前から「内藤記念くすり博物館」で下車
- ・東海北陸自動車道「岐阜各務原I.C.」「一宮木曾川I.C.」から車で9km(15分)

問い合わせ先

エーザイ(株)岐阜統括部 担当：中野 幸 080-9367-0913
各務原市 健康福祉部 高齢福祉課 地域支援係 058-383-2124
(月～金曜日の午前9時～午後5時)

